

『フェーズフリーの災害対策』

講師: 佐藤 唯行

～災害は忘れたころにやってくる～

スペラディウス株式会社 代表取締役

- 開催日時 : 2018年12月16日(日) 13時00分 (開場 12時30分)
- 会場 : 1階 多目的室
- 定員 : 180名(満席になり次第締め切ります。※先着順)

【講演概要】

世界でも有数の災害大国である日本。地震や台風などの危機がくり返し発生し、その度に被害も起こっています。その被害を減らすために防災への意識が社会的に高まっていますが、「何を揃えればいいのか?」「コストがかかる、場所も必要…」と悩む人は多く、また防災意識は時間の経過とともに徐々に薄れるため、結局は備えがされないまま被害をくり返してしまいます。

そこで、いつも(平常時)ともしも(災害時)というフェーズの区切りをやめ、『フェーズフリー』という概念で新しいものづくりやサービス展開の考えを提言し、事業として防災に取り組まれている佐藤唯行氏にお話をいただきます。

さらに、フェーズフリーな機能を持つ先進的な施設の事例として、バリクリーンのフェーズフリー機能についてもご紹介頂きます。

【講師プロフィール】

1971年生まれ。1993年以来(大学4年生)、防災という価値を市民一人ひとりに持続的に届けるため、公共サービスや市民ボランティアだけではなく、ビジネスが必要であることを提案。1996年、「災害軽減(防災)工学」専攻による工学修士取得。その後、国内外で社会基盤整備および災害復旧・復興事業に従事。

2009年、防災のみならず、防犯、環境、福祉、地域活性などの社会の安心・安全を創る大きく前向きな価値としてまとめた「シュアティ(社会の信頼)」を提唱、推進する特定非営利活動法人シュアティ・マネジメント協会(SUMA)を設立。

2013年、スペラディウス株式会社を設立。現在、地域活性化事業(総務省)、スマートシティ実証事業(経済産業省)、社会福祉事業(長野県)、防災ビジネス研究会(東京大学)他多数の事業に参画し委員・講師等を務める。

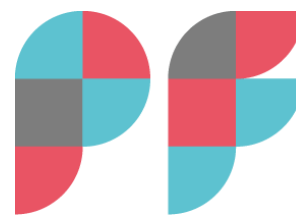


【フェーズフリーとは】

スペラディウスの代表取締役である佐藤唯行氏が提唱する防災の概念であり、平常時、災害時という社会のフェーズを取り払い、普段利用している商品やサービスが災害時にも適切に使えるようにするという意味である。

これまでの防災が『日常+備え』であったものに対して、フェーズフリーは『日常=備え』となっており、『災害に備える』ことが、日常の価値をも向上する点が、これまでの防災課題を解決してくれる可能性を秘めている。

フェーズフリーの思想は現在、様々な商品開発や、公共施設の設計、住民向けの防災啓発等に広く組み込まれている。



フェーズフリーのロゴ